



愛護会



公園愛護会通信は、公園愛護会活動がより活発に行われるように、活動に関する情報提供や、活動の事例紹介等を行うための情報誌です。

2017.3

特集 第4回

この特集では、全国都市緑化よこはまフェア開催に関連した情報を発信していきます。



全国都市緑化よこはまフェア開催

2017 3.25[sat] - 6.4[sun]



シンボルキャラクター
「ガーデンベア」
©ITOON/GN2017

「全国都市緑化よこはまフェア」3月25日からいよいよスタートです!
愛護会の皆さんと花壇づくりを行った公園もたくさんの花で彩られます。

里山ガーデン

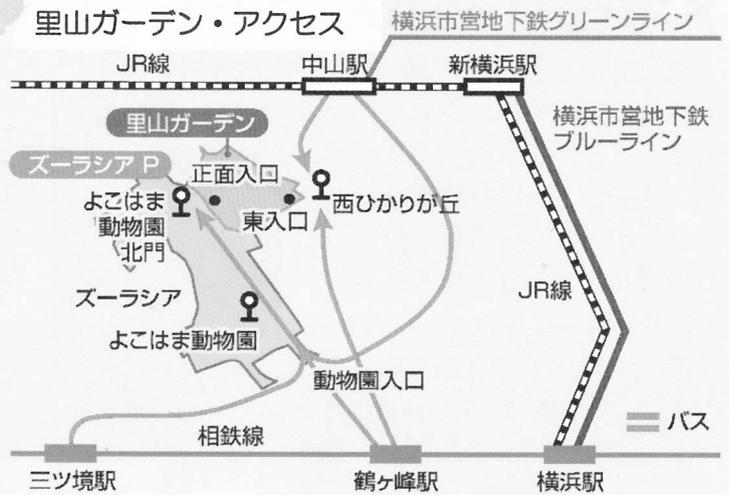


←
市内最大級! 見晴らしデッキから望む
10,000 m²の花畑



→
森の木々の間を滑空するアスレチックコース。
大人も子どもも楽しめます。
【有料、予約制】

里山ガーデン・アクセス



みなとガーデン・アクセス



みなとガーデン



←
バラと草花の華麗な競演による色彩が楽しめる「未来のバラ園」【山下公園】

球根ミックス花壇も山下公園で見ることができます!

→
大通りを彩る花々が全長 400mに渡って咲き誇る「日本大通りフラワーフェスタ」【日本大通り】



必見! ガイドブック

各ガーデン案内所、市内観光案内所(横浜駅など)、区役所等で配布しています。【無料】



よこはまフェア 検索

詳しい情報は、ホームページをご覧ください。

花壇づくりから活動の輪、広がりました！



愛護会で、花壇づくりから発展した活動や取組みを紹介します。色とりどりの花は、人と人とを結びつけるきっかけにもなります。

種まきからみんなで楽しむ花壇づくり ～戸塚区 十ノ区公園愛護会～

道路沿いの小さな十ノ区公園。ここの花壇には、一年草だけでなく、たくさんの宿根草も植えられています。活動を行う花クラブでは、作業を「花壇担当」「花木担当」に分担しています。夏の水やりは、一週間交代でみんなが行うなど、自然と協力する体制ができています。花が咲くのをとても楽しみに活動しています。



花壇での水やりは交代で行います

メンバーのみなさんにお話を伺いました

種から育てることの達成感

回覧板で、花壇の手入れを行う「花クラブ」メンバーを募集しました。はじめは「義務」と思っていた人も、自分の育てた種が成長し、立派な花を咲かせる様子を見て、参加する楽しみを見出しています。今では 30 人を超える人たちが花クラブとして活動しています。



花一つ一つについて丁寧に解説

仲良しの秘訣は、作業後の「お茶会」

活動の後にはいつも、「お茶会」を開きます。藤の下のベンチで、ほっと一息。「花壇はもっと花を増やしたいね」「そろそろツツジは剪定した方がいいね」と、活動についての会話が弾みます。メンバーの仲が良いのは、この時間あってこそです。



町内会・子ども会、地域一体で親しむ公園に ～南区 共進第一公園愛護会～



愛護会メンバーが、子どもたちに種まきや育てた苗の植え付け方を教えています。この活動は、愛護会長と子ども会会長で協力し、8年前から始まりました。毎年、愛護会掲示板や回覧で参加を募集しています。

花壇づくりの後は、公園内でクラフトづくり、こままわしなどの昔遊び、全員参加のパン食い競争など、大人も子どもも楽しく遊んで交流します。

活動をつづけられたことについて「多世代交流をしたかった。また、子どもたちに虫や花などの自然を教えたかったから」と会長は言います。

今後も地域全体を巻き込んで、“顔の見える交流”に取り組んでいきます。



活動には 40 人もの子どもが参加します
(写真は小学校との合同花植えの様子)



パン食い競争は大人も一緒に参加

花壇づくりから
活動の輪、広がりました！

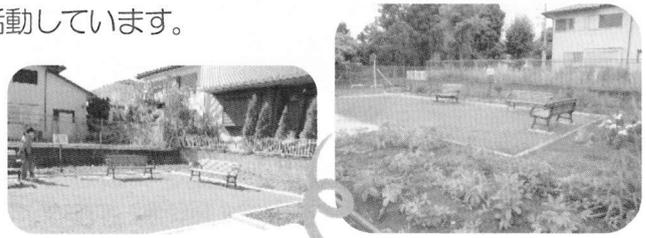
花壇のない公園から、花で囲まれた憩いの場に ～旭区 猪子山第三公園愛護会～

自治会有志で植栽の基盤づくりを行った後、公園での花づくりに興味のある方を募集しました。現在も、自治会の環境部門以外にも、直接声掛けをして活動しています。

宿根草の知識は、テレビ園芸番組、本だけではありません。花苗生産地に出向き、生産者から現地レッスンを受けるツアーはとても面白く、花壇の管理方法にも活かされています。

メンバーの方は「花を好きな気持ちがあれば、一生活動は継続できる。」と話します。また、「樹木との相性を考えてどんな花を植えるかが大切」とのアドバイスをいただきました。

今では散歩の休憩所として、地域の皆さんの憩いの場となっています。



↑ リニューアル直後
土の掘り起し作業は
愛護会でを行いました。



← 現在の様子
花があると
印象がガラリと
変わります

気をつけて！

木製の花壇枠には 寿命があります



技術支援などで設置した木製の花壇枠は、年数が経つと腐食し、金具が飛び出るなど危険です。また、使われなくなってしまった花壇枠の撤去や「花壇の手入れ講習」の技術支援も可能です。土木事務所・公園緑地事務所等に相談してください。

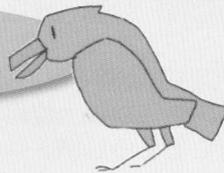


腐食した花壇枠の例

本当に

コラム

カラスって 悪いやつ？



●そもそも、なぜ増えたの？

カラスにとって生ごみは簡単に手に入る栄養価の高いエサです。特に油っこいものは大好物です。また、エサ場の近くで巣を作るようになったため、ヒナは簡単にエサが手に入るの、生存率も高く、どんどん増えていったのです。

しかし、エサとなるごみ等の出し方などを、きちんと行うことで、エサが取れず、必然的に移動していなくなります。このため、ごみ出しのマナーを守ること、カラス除けネットや、ボックスの中にきちんと入れることが必要です。

皆さんで、カラスの住みにくい街にし、カラスの数を減らしていきましょう。

●いつも警戒しているわけではありません

カラスは、鳥にしては体も大きい方ですが、人よりずっと小さな生き物です。このため、何もなしに人を襲うことはありません。人を襲うのは、子育ての時期に、子どもを守ろうとする行為です。守ろうとする原因がなければ、人がたくさんいても襲うことはありません。もし、襲われたら、近くにヒナが居たか、巣があったと思われま。不要なトラブルを避けるため、なるべく近づかないようにしましょう。



ゴミ出しの悪い例（ネットから出ている）



冬に落葉し
見えるようになった巣



一度使った巣が
再利用されることは
ほとんどありません。



この記事に関する問合せ先：環境創造局動物園課 671-4106



平成29年度横浜市公園愛護会表彰の 「団体表彰」候補団体を募集します！

横浜市では、日頃から特に熱心に公園愛護会活動をされている皆さんを、年に一度表彰しています。今年も、団体表彰の候補となる愛護会を募集しますので、各土木事務所または公園緑地事務所（以下、「各事務所」とします）までお知らせください。自薦・他薦どちらでも結構です。

■ 団体表彰の対象：公園の維持管理や公園を活用した地域まちづくり活動に積極的に取り組むなど、特色ある愛護会活動を実践している、活動年数が5年以上の公園愛護会です（※過去に受賞した団体は原則除きます）。なお、表彰団体は、後日選考により決定します。

■ 応募方法：推薦する公園愛護会名・活動内容・アピールポイントと、応募者の氏名・連絡先を所定の様式（各事務所にあります）に明記し、Eメール、郵送、FAX等で各事務所へお知らせください。

平成28年度の表彰式の様子

■ 締切り：平成29年5月12日（金）必着

■ 過去の表彰例：学校や企業との連携、地域の防犯に役立つ活動（公園内での子どもの見守り等）、公園での伝統行事（もちつき大会・夏祭り等）開催による地域活性化等。



★公園愛護会長を継続して10年務めていただいている方は、個人表彰として、団体表彰とは別に表彰させていただきます。該当される方には、改めてご連絡させていただきます。

★表彰式は、環境創造局の「みどりアップ月間」である10・11月中に開催予定です。

公園探訪

ファイル：018 「ぶたに富士山？」

「きれいな山並みですね」と散歩中の方が声をかけてくれた。ここは、山の眺めが素晴らしい東本郷第一公園（緑区）。

また、「ぶた公園」の愛称で呼ばれている公園でもある。ぶたの遊具は、昭和のはらっぱ公園の時代から、改修や再整備を重ね、位置を移動しても、変わらずにあるらしい。



大山や丹沢の山々と富士山



砂場を見守るぶたと富士山



3匹仲良く並ぶ

このコーナーでは、公園に関わる職員のネットワークを駆使し、横浜市内の公園で見られる「ちょっと変わった〇〇」を探して紹介していきます。皆さんも探しに行ってみては？

公園における放射線対応について

市民の皆様がご利用になる全ての公園における放射線量(ガンマ線)の測定結果は、市ホームページで公表しています。また、公園内の堆肥置き場の堆肥については、引き続き、公園内の花壇や植込み等で使用することとし、公園外では使用しないようにお願いします。今後も、国・県の動向や状況の推移を注視しながら、皆様へ情報をお伝えしてまいります。

お問合せ先：横浜市環境創造局 公園緑地維持課 活動推進担当

TEL:045-671-2650 FAX:045-633-9171

横浜市 公園 放射線量

検索

発行／横浜市環境創造局公園緑地維持課 〒231-0017 横浜市中区港町1-1

電話：045-671-2650 FAX:045-633-9171 Eメールアドレス：ks-aigokai@city.yokohama.jp 発行日(平成29年3月20日)

バックナンバーは、横浜市公園愛護会ホームページから。

横浜市 公園愛護会

検索

【公園管理・公園愛護会通信部数に関するお問合せは、各土木事務所・公園緑地事務所にお願いします。】